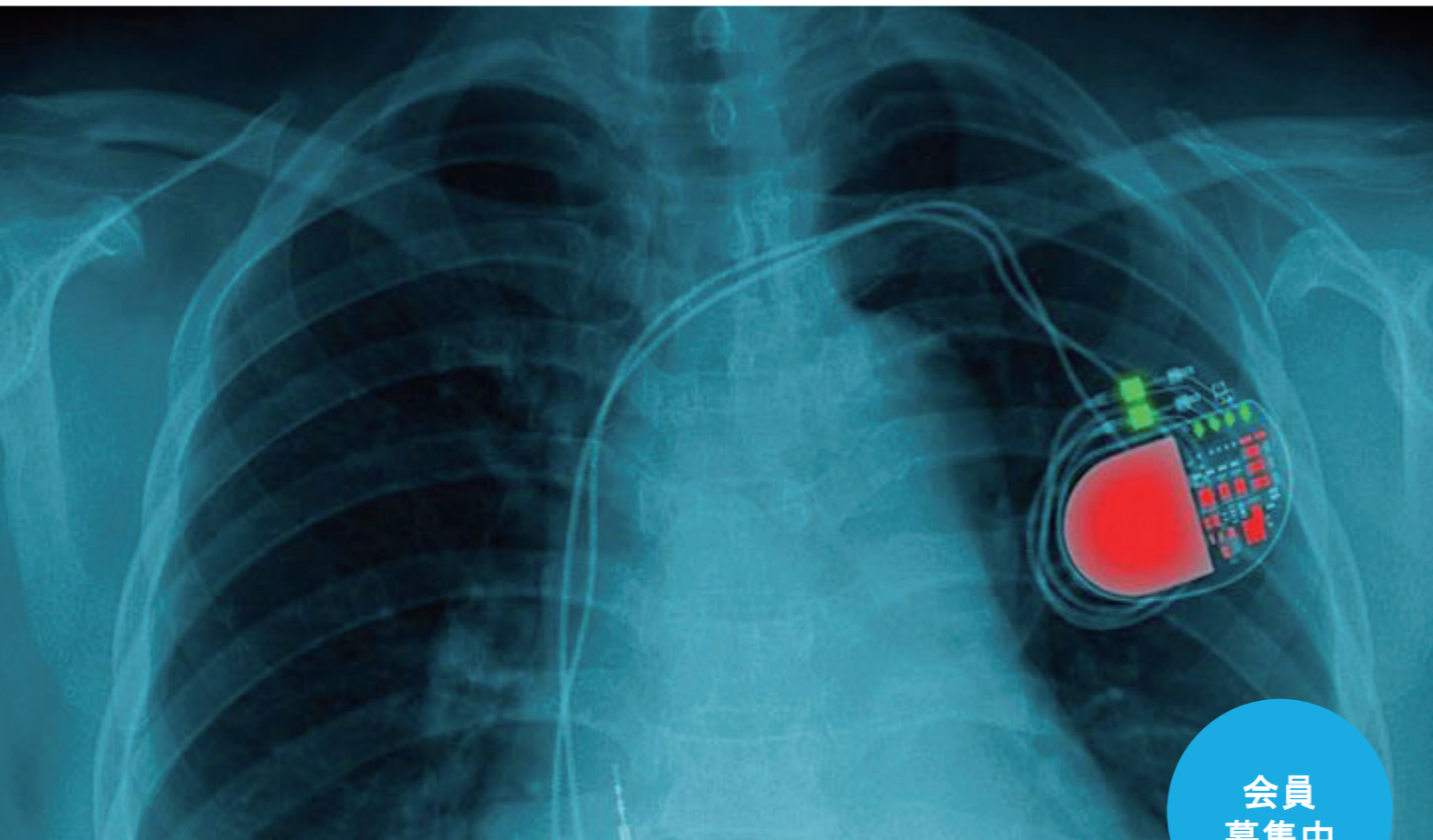


植込み型除細動器患者・家族の会



会員
募集中

特定非営利活動法人 日本ICDの会 入会のご案内

ICD: 植込型除細動器

植込み型除細動器 (ICD= Implantable Cardioverter Defibrillator) は、突然死をもたらす重症の不整脈を治療するための体内植込型治療装置

CRTD: 両心室ペーシング機能付埋込型除細動器

両心室ペーシング機能付埋込型除細動器とは、CRTとICDの両方の機能を併せもつ医療機器で、CRTの機能により心不全を改善しながら、同時にICDの機能によって致死性不整脈による突然死を防ぎます。



【NPO法人日本ICDの会・事務局】

〒466-0059 名古屋市昭和区福江2-9-33 名古屋ビジネスインキューバータ白金233

TEL: 052-602-5160 FAX: 052-602-5705

(本部 〒615-8195 京都市西京区川島権田町37-1リジョイス桂102号

TEL: 075-382-0120 FAX: 075-382-0122)

特定非営利活動法人「日本ICDの会」は「患者は北海道から沖縄まで」を合言葉に、日本全国の植込み型除細動器患者、ご家族、企業、社会全般をサポートしております。思いの共有、QOLの向上だけでなく、各地での継続した勉強会を通じて自己と安心安全と環境良化を求め、各地の患者が患者力を高めていくために「つながり」を一つにして活動しています。

植込み型除細動器患者・家族の会

日本ICDの会とは？

日本ICDの会は2000年に関西京都で発足しました。患者として社会における様々な問題に取り組み、患者とご家族同士での思いの共有、QOLの向上を目指して参りました。社会的な活動を通じて関連学会、ICDメーカーの協力を得ながら事業活動(講演会、AEDを用いた心肺蘇生実技講習会、患者家族の個々の悩みの相談会)全国に活動を展開しています。

発足後近年デバイスの進歩は欧米に近づきましたが、就労の問題、日常生活における運転免許の問題、感染症、ICD器機、リードのトラブルに直面することもあり、近年では障害認定基準の見直し、また医療費増大のもと、更生医療は維持されていますが医療費を少しでも患者が負担されるように政策されている方向に向かっております。

日本ICDの会では、患者、会員、ご家族、医療関係各位の意見を集約し、医療環境の改善と発展、研究への助成促進、社会進出に関する意見を政府に対して要望書を提出し続けている唯一の認定NPO法人です。解明が難航している様々な不整脈疾患により、命のお守りであるICDを埋め込まれた患者を応援し、それを支えるご家族、企業、社会、医療関係者に感謝を捧げ、人生をより良く生きていく皆様を支えて参ります。弊会の趣旨をご理解の上、何卒ご入会いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

入会
受付

入会の手続きはFAX、もしくはeメールにてご連絡ください。
またご質問等につきましては、何なりとお問い合わせください。

【事務局】

〒466-0059 名古屋市昭和区福江2-9-33名古屋ビジネスインキューバータ白金233

TEL: 052-602-5160 FAX: 052-602-5705 email: village@japan-icd.org <https://www.japan-icd.org/>

年会費: 6,000円(会期は当年4月1日より翌年3月末日まで。郵便振替にて受付け致します。)

郵便振替口座: 00910-9-74256

口座名称: 特定非営利活動法人日本ICDの会

(本部 〒615-8195 京都市西京区川島権田町37-1リジョイス桂102号 TEL: 075-382-0120 FAX: 075-382-0122)